

## 第30回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

【発表No. C03】

論文No.	C03
タイトル	人工知能を活用した自動走行物流システム構築の実証実験
所属・名前	森ビル株式会社 藤原 純 株式会社 ZMP 今西 暢子
キーワード	① 物流のラストワンマイル ② 自動走行物流システム ③ 法的整備の課題
<p>物流のラストワンマイル問題解決への挑戦。現在、物流に関しては、荷物量の増加や人材不足が大きな課題となっており、特に、集配施設から届け先までの最後の「ラストワンマイル」における業務の効率化が求められています。</p> <p>六本木ヒルズでは、2003年の開業時から集荷や配送を集約する共同物流センターを設置することで、集配の効率化を図っておりますが、今後のさらなる効率化や利便性向上のために、新たな配達サービスの導入を検討しています。</p> <p>そのため本実験では、人工知能を活用した自動走行物流システム（配送ロボット）を活用し、宅配荷物を共同物流センターから街内の届け主に届けるためのシステム開発とその実証実験をおこないました。</p>	